

## 1. 第1回WGの振り返り

## 2. 公開中の防災データ及び利活用ニーズの紹介

- 公開中の防災データ
- 東京都災害情報システム（DIS）の概要
- 利活用ニーズ（参加者アンケート）
- 意見交換

## 3. 今後の活動方針・予定について

- アイデアソン開催

# アジェンダ

## 1. 第1回WGの振り返り

## 2. 公開中の防災データ及び利活用ニーズの紹介

- 公開中の防災データ
- 東京都災害情報システム（DIS）の概要
- 利活用ニーズ（参加者アンケート）
- 意見交換

## 3. 今後の活動方針・予定について

- アイデアソン開催

# 防災データWG 概要

## 防災関連データの利活用を推進するWGを設立し、防災サービスの開発を後押し

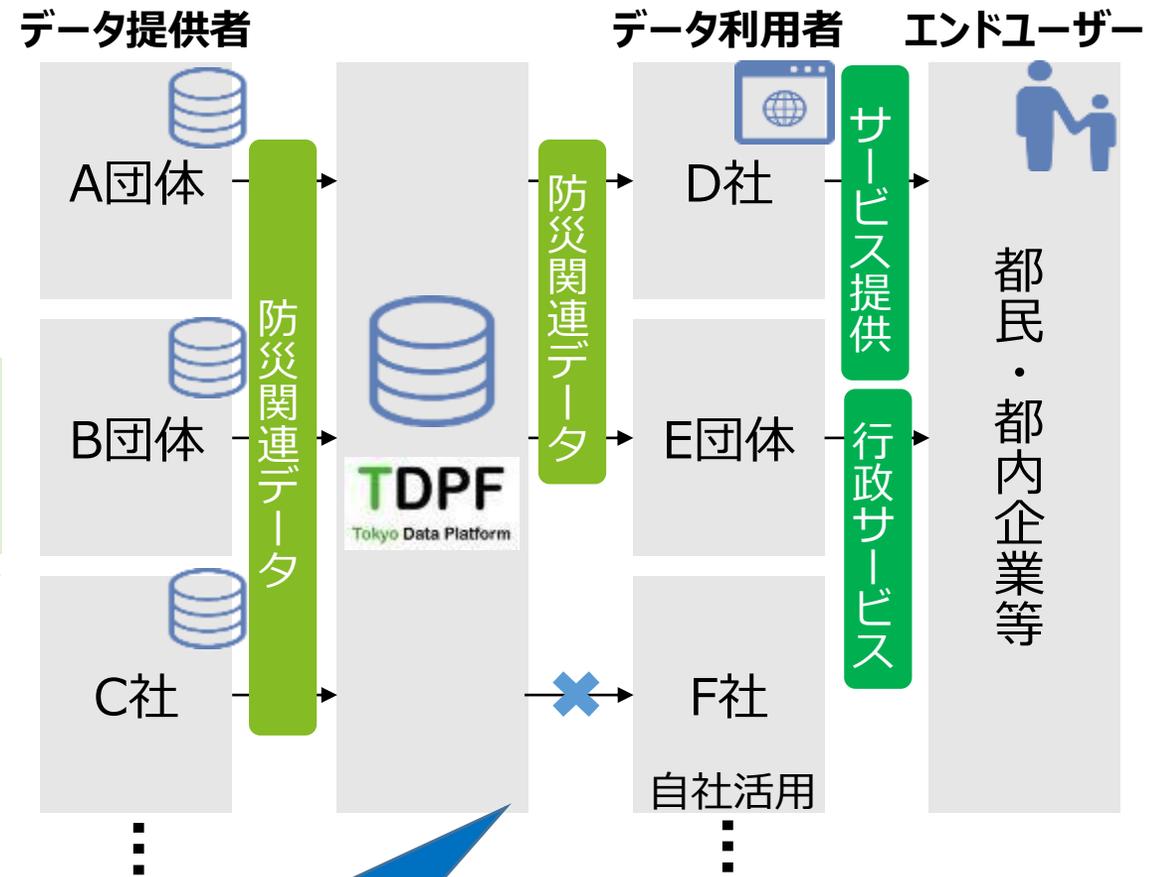
### WGの取組概要

1. 防災に役立つデータの官民間での流通を拡大する
2. 防災サービスに必要な情報を洗い出し、それらの整備・連携方法を検討する

防災サービスの開発を後押しし、  
都民・都内企業の防災対応力を向上

- 避難所や一時滞在施設等の関連情報の連携
- 断水や道路交通情報等を店舗運営・物資輸送等において参考情報として活用
- 発災時を想定したシミュレーションに各種ハザードマップを活用

### 活動イメージ（将来像）



今年度は、WGでデータ提供条件・フォーマット検討

TDPFの役割：  
データ提供条件に応じて、  
決められた範囲でデータを仲介

# 第1回合同WGの開催について

## 防災データWG・施設系データ集約WGを合同開催し、多くの方々のご参加

### 名称

第1回防災データワーキンググループ及び施設系データ集約ワーキンググループ合同会

### 日時

令和3年7月15日（木曜日）午後4時から午後5時30分まで  
（新型コロナウイルスの感染拡大防止を図るため、WEB上で実施）

### 概要

- ① TDPF協議会の概要及びWGの位置付け
- ② 防災データWG及び施設系データ集約WGのキックオフ
  - 概要・目的、課題認識、活動イメージ
  - 参加者との意見交換 等

### 参加者

- 民間企業(大企業・スタートアップ等)・自治体 等
    - **防災データWG** : 157名
    - **施設系データ集約WG** : 132名
- ※両WG参加者 : 121名

# 意見交換 概要

## データ利活用に向けた条件整備等の課題やニーズについて意見交換を実施

### 課題認識・データ利活用ニーズ

- データフォーマット等や運用に関する課題
  - ・ 避難所開設情報等、防災に関わるデータのフォーマットや項目が不十分
  - ・ データを利活用するための枠組み・運用体制・ルールが存在せず。誰にどこまで、どのデータを提供するかという合意形成もできていない
- データ提供に関するニーズ
  - ・ 断水、道路の啓開や除雪のタイミングなどのリアルタイム情報
  - ・ 形の整えられた各種ハザードマップ

### WGに期待すること

- WGの進め方
  - ・ 官民の参加者による本音ベースの議論、答えの導出
  - ・ ローカルガバメントを中心にした官民のデータ流通のベストスタディ・ベストケースの創出
- 実現してほしいこと
  - ・ 行政が保有する防災情報の2次利用可能な状態での提供・利活用の促進
  - ・ 発災時の人の手を介さないデータ収集方法の検討
  - ・ 多岐にわたるデータ群を自由に組み合わせるためのカタログの整理

# アンケート結果（抜粋）と今後の進め方

## 意見交換とアンケート結果を踏まえ、 今後データ利活用ニーズの紹介、提供可能データ等について説明予定

### アンケート 抜粋

- 提供する側、利用する側双方の**共通ルール作り**が一番重要
- データ提供者・利用者双方の**インセンティブ設計**がポイント
- 防災目的ではないデータが、**防災データとして価値を有する**場合あり
- **ニーズとシーズをマッチングする場**があれば、課題解決に繋がる

### 今後の 進め方 (予定)

- データ利活用ニーズの紹介、提供可能データ・利用条件等の説明
- 想定ユースケースの紹介
- ユースケース実装に向けた検討方針 等

# アジェンダ

## 1. 第1回WGの振り返り

## 2. 公開中の防災データ及び利活用ニーズの紹介

- 公開中の防災データ
- 東京都災害情報システム（DIS）の概要
- 利活用ニーズ（参加者アンケート）
- 意見交換

## 3. 今後の活動方針・予定について

- アイデアソン開催

# 公開している防災データの一例（GIS系）

## 防災に利活用できるデータを各局がオープンデータやWEBサイトに公開

	局名	データ、GISなどの名称	オープンデータ	WEB公開のみ
1	都市整備局	地震に関する地域危険度測定調査 地域危険度一覧	○	
2	都市整備局	震災時火災における避難場所等の一覧 (地区内残留地区、避難道路含む)	○	
3	総務局	東京都防災マップ（避難情報、避難所、一時滞在施設など）	(※1)	○
4	建設局・ 下水道局	浸水予想区域図 (神田川流域浸水予想区域図（改定）浸水深・地盤高データ 等)	○	
5	水道局	給水拠点一覧データ	○	
6	福祉保健局	東京都の災害拠点病院等	○	
7	港湾局	高潮浸水想定区域図（10/13公開）	○	
8	建設局	土砂災害警戒区域等マップ	(※2)	○
9	都市整備局	大規模盛土造成地マップ		○
10	産業労働局	東京都山地災害危険地区マップ		○

※1 避難所、避難場所についてはオープンデータカタログサイト（<https://catalog.data.metro.tokyo.lg.jp/dataset/t000003d0000000093>）に掲載

※2 国土交通省サイト（[https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-A33-v1\\_4.html](https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/gml/datalist/KsjTmplt-A33-v1_4.html)）に「土砂災害警戒区域データ」として掲載

# 参考URL

データ、GISなどの名称	URL
地震に関する地域危険度測定調査（第8回）地域危険度一覧	<a href="https://catalog.data.metro.tokyo.lg.jp/dataset/t000008d0000000012">https://catalog.data.metro.tokyo.lg.jp/dataset/t000008d0000000012</a>
震災時火災における避難場所等の一覧 （地区内残留地区、避難道路含む）	<a href="https://catalog.data.metro.tokyo.lg.jp/dataset/t000008d0000000013">https://catalog.data.metro.tokyo.lg.jp/dataset/t000008d0000000013</a>
東京都防災マップ（避難情報、避難所、一時滞在施設など）	<a href="https://map.bosai.metro.tokyo.lg.jp/?l=35-0%2C38-0%2C51-0%2C53-0%2C60-0%2C61-0%2C110-0%2C111-0%2C112-0%2C1015-0&amp;ll=35.69187929999999%2C139.389038&amp;z=10">https://map.bosai.metro.tokyo.lg.jp/?l=35-0%2C38-0%2C51-0%2C53-0%2C60-0%2C61-0%2C110-0%2C111-0%2C112-0%2C1015-0&amp;ll=35.69187929999999%2C139.389038&amp;z=10</a>
浸水予想区域図 （神田川流域浸水予想区域図（改定）浸水深・地盤高データ等）	<a href="https://catalog.data.metro.tokyo.lg.jp/dataset/t000020d0000000043">https://catalog.data.metro.tokyo.lg.jp/dataset/t000020d0000000043</a>
給水拠点一覧データ	<a href="https://catalog.data.metro.tokyo.lg.jp/dataset/t000019d0000000001">https://catalog.data.metro.tokyo.lg.jp/dataset/t000019d0000000001</a>
東京都の災害拠点病院等	<a href="https://catalog.data.metro.tokyo.lg.jp/dataset/t000010d0000000021">https://catalog.data.metro.tokyo.lg.jp/dataset/t000010d0000000021</a>
高潮浸水想定区域図	<a href="https://catalog.data.metro.tokyo.lg.jp/dataset/t000015d0000000037">https://catalog.data.metro.tokyo.lg.jp/dataset/t000015d0000000037</a>
土砂災害警戒区域等マップ	<a href="https://www2.sabomap.jp/tokyo/">https://www2.sabomap.jp/tokyo/</a>
大規模盛土造成地マップ	<a href="https://www.toshiseibi.metro.tokyo.lg.jp/bosai/takuzou/takuzou_map.html">https://www.toshiseibi.metro.tokyo.lg.jp/bosai/takuzou/takuzou_map.html</a>
東京都山地災害危険地区マップ	<a href="https://forestry-office.metro.tokyo.lg.jp/hazardmap/index.html">https://forestry-office.metro.tokyo.lg.jp/hazardmap/index.html</a>

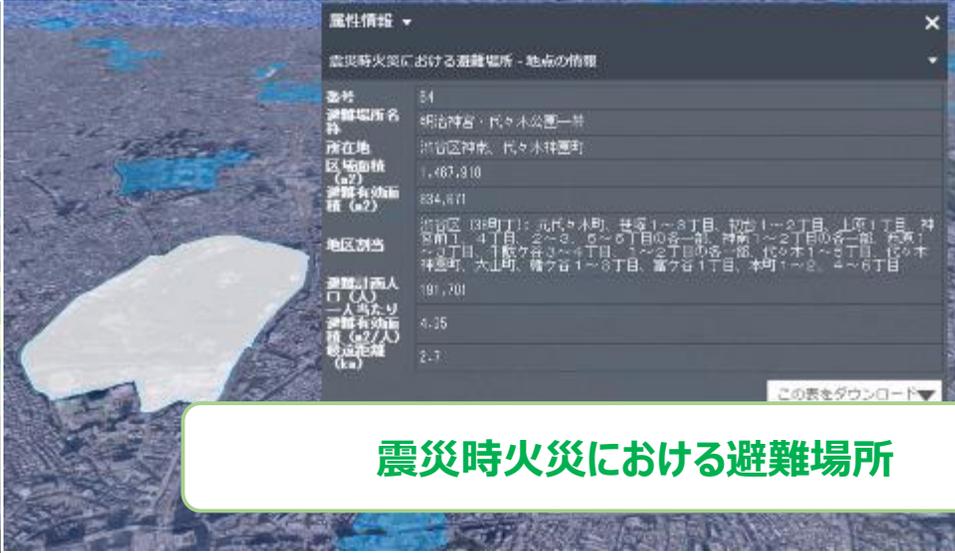
# 公開している防災データの可視化事例（イメージ）

## 公開している防災データを3Dビューアにより可視化

高潮浸水想定区域図



震災時火災における避難場所



河川監視カメラリアルタイム配信



東京都防災マップ 避難所



# 東京都災害情報システム（DIS）の概要

- 発災時に区市町村や関係機関との情報共有や災害対応の要請等を行うシステム
- 発災時には、本システムを活用し、避難情報の発令や避難所の開設の状況、被害状況などの情報を共有
- 平時においては、区市町村や関係機関を参加対象とした図上訓練で、状況の共有や要請などのオペレーションについて本システムを実際に使用して実施。都を含めた関係機関の対応力強化につなげている。
- 防災行政無線を介した関係機関間での情報共有や要請の実施などを目的とした、クローズドなシステム

# 防災データの利活用ニーズ（参加者アンケート）

## インフラ情報、避難所関連情報を中心に様々な利活用ニーズを確認

分類	企業・団体	データ種別	データ用途（例）
避難所 関連	A社	避難所、インフラ等、帰宅困難者受け入れ先、災害時帰宅支援ステーション等のデータ	地震発生後に避難した方がいいのか、建物に残った方がいいのかを判断すると共に避難時の目的地・経路等を提案（想定）
	B社	福祉避難所の情報	障がい者の災害時の避難対応に活用
	C社	避難所の混雑情報、安全な避難ルート、非居住者への周知方法等のデータ	地域のスポット情報と併せて緊急時のエリア情報等を展開（想定）
道路・ インフラ 関連	D社	道路通行情報、電気・ガス・水道のインフラ利用可否情報等のデータ	発災後の事業継続をサポート（想定）
	E社	道路の混雑状況データ	自動運転用地図データと連携、車線レベルで最適経路を導出（想定）
	F町	道路・水道・下水道等のデータ	インフラの被災箇所の把握等
	G社	下水道台帳、民間が管理者である地下埋設物(占有物件)等のデータ	事前に下水年代や敷設状況を地域分析することで地域の陥没ポテンシャルを把握
その他	H社	WEBカメラ、センサー等のデータ	緊急時にデータを一時的に公開し、ハザードマップと併せてより精度の高いリアルタイムな避難経路提案や現況を確認
	I区	水位情報（センサーなどのデータと上流域の降雨量・時間・予測などを下流域と連携できるとよい）	避難行動の誘発要因になるようなものが考えられる

- 1. 避難所情報などDISで収集しているデータの利活用について**
- 2. 道路・水道等のインフラ関連情報やハザードマップ等のデータ利活用について**  
(基礎自治体、民間企業が保有しているデータ含む)

# 【意見交換】DISの収集データの一例

## システムの概要

- ・災害時に防災機関から収集した被害や各機関の対応状況などの情報を本システムで一元的に管理
- ・都及び各機関は本システムで収集した情報等を活用し、災害対策活動を実施

※都民向けの情報(避難情報、避難所・一時滞在施設の開設状況など)は、「東京都防災マップ」(東京都防災ホームページ)などで公開するとともに、Lアラートとの連携により、テレビ、ラジオなどの様々なメディアを通じて提供

## 収集データの例

- **避難情報** 発令対象地区、情報の種類（「高齢者等避難」、「避難指示」、「緊急安全確保」） など
- **避難所** 開設状況、避難者数、混雑状況 など
- **一時滞在施設** 開設状況、収容人数、混雑状況 など
- **被害状況** 人的被害、建物被害、ライフラインの被害状況 など



【東京都防災マップ 避難所の情報のイメージ】

# アジェンダ

## 1. 第1回WGの振り返り

## 2. 公開中の防災データ及び利活用ニーズの紹介

- 公開中の防災データ
- 東京都災害情報システム（DIS）の概要
- 利活用ニーズ（参加者アンケート）
- 意見交換

## 3. 今後の活動方針・予定について

- アイデアソン開催

# 防災データWGアイデアソン 募集(案)

本WGの参加者を対象に下記要領でアイデアソンを実施いたします。

これまでのWG活動を踏まえ、ユースケースの具体化を進めるべく、皆様の積極的なご参加をお願いいたします。  
ご参加いただける方は、申込フォーム ([tokyo.dpf@tohmatu.co.jp](mailto:tokyo.dpf@tohmatu.co.jp))にてご応募ください。

**応募期限：10月29日(金) 17:00** ※応募者多数の場合は、参加をご遠慮いただく可能性がございます

## 実施日時

- 12月14日（火）午後予定（第3回WG開催後に実施予定）

## 目的

- 防災データWGにおいて今後検討していくユースケースについて、WG参加者同士での双方向型の議論により、ユースケース実現に向けた課題・対応策等を検討する

## 想定テーマ (案)

- 発災時のインフラ稼働状況等のデータを利活用したユースケースの開発について  
例：官民のデータ連携による被災地のインフラや企業活動の早期復旧・再開 等

## 当日の活動概要

- オンライン開催（傍聴不可\* 自発的にアイデアをご発表いただける方を対象とします）
- 5-10人程度の小グループで議論を実施予定
- 東京都も議論に参画：総務局（総合防災部）、デジタルサービス局など  
\*当日の議事概要は推進会議や第4回WGにて報告予定です

## アイデアソン 当日までの流れ

- 募集終了後、応募いただいた皆さまと協議の上、小グループ割を決定
- 各社との事前打ち合わせの他、アイデアソン参加メンバー全体の事前打ち合わせを通じて、当日の活動内容を具体化する予定  
（人数が揃わないテーマについては別途個別MTG等を設定し、対応検討いたします）

# 今後のWGの活動方針について①

## 今後のWG開催予定と主な論点は以下を想定

	WG開催スケジュール	実施事項
7-9月	<b>第1回WG (7/15)</b> ・キックオフ (背景・課題認識、活動目的)	ユースケースにおけるデータ利活用ニーズ、提供可能データ・条件の確認
10-12月	<b>第2回WG (10/20)</b> ・提供可能データ・利用条件等の説明 ・データ利活用ニーズの紹介	
	<b>第3回WG アイデアソン (12月)</b> ・想定ユースケースの紹介 ・ユースケース実装に向けた検討方針 ・アイデアソンによるユースケース深掘り	各ユースケースにおけるデータの提供・利用条件の調整や課題・対応策の検討等
令和4年1-3月	<b>第4回WG (予定)</b> ・今年度の総括、来年度の活動計画	成果の広報など予定

# 今後のWGの活動方針について②

## 今年度、下記事項を実施予定

- 静的データの利活用事例の創出  
(各種ハザードマップ等)
- 動的データを活用したユースケースの検討  
(例：避難所開設や道路・断水などのインフラ情報等)
- ユースケース実装に向けた課題と検討方針の策定

# 今後の予定について

- **第3回TDPF協議会推進会議** : **令和3年11月下旬予定**
- **次回WG**
  - **防災データWG、施設系データ集約WG** : **令和3年12月上旬を予定**  
(アイデアソンも同日開催予定)
  - **混雑WG** : **令和3年12-1月を予定**
- **第3回 東京都における「都市のデジタルツイン」社会実装に向けた検討会** : **令和3年11月下旬予定**
- **事務連絡**
  - 本WG終了後、アンケートを送付しますので、ご協力お願いします。別途アイデアソンの募集案内も送付しますので、是非ご応募ください。
  - 本WGのSlackグループにご参加いただける方は、アンケート内にアカウント作成に必要なメールアドレスをご記入ください。是非ご登録お願いします。